

自然科学研究機構国立天文台 特任研究員（年俸制職員、研究課題「ダストに隠された銀河の活動性と進化の研究」）募集

【募集人員】 特任研究員 1名

【職務内容】

国立天文台アルマプロジェクトでは、日本国内の大学に在籍する研究者に ALMA を用いた科学研究を推進していただくため、「ALMA 共同科学研究事業」を設立しました。ALMA 共同科学研究事業については、以下を御覧ください。

https://researchers.alma-telescope.jp/j/support_programs/almagrant/

本事業に基づき、ALMA の観測データ（アーカイブを含む）を用いた研究課題「ダストに隠された銀河の活動性と進化の研究」を推進していただく特任研究員を募集します。本研究課題の採択者である東京大学・河野孝太郎教授の指導の下、本特任研究員には勤務時間の 100% を用いて本研究課題を推進すると共に、ALMA プロポーザルも積極的に提出していただきます。研究成果として、投稿論文の出版（年 1 編以上）と ALMA プロポーザルの提出（年 1 件以上）に加え、本研究課題を推進する場合に限り、学生の研究等への指導・支援を行っていただきます。

【研究課題】

- ・ 研究課題名：
ダストに隠された銀河の活動性と進化の研究 (Study of dust-obscured activities in galaxies and their evolution)
- ・ 研究概要：
ダストに隠された銀河の活動性と、その進化を明らかにするため、ALMA のデータを用いて、現在から初期宇宙に至る銀河の研究を行う。具体的には、主に次の 2 つの課題を推進する。(1) GOODS-S 等の deep field や重力レンズ銀河団における ALMA のデータを用いて、CIB の主たる担い手と考えられている微弱なサブミリ波銀河の物理的な性質を系統的に調べる。また、ミリ波輝線銀河を探索し、CO 輝線銀河や C+輝線銀河の光度関数について新たな観測的制限を得る。(2) 近傍の活動的銀河における分子ガスの構造、力学、および物理/化学的性質を数 10 pc スケールで調べ、活動的な銀河核と母銀河の星間物質との相互作用について新たな知見を得る。

【所属（勤務地）】 東京大学（三鷹市大沢）

※ 国立天文台で採用し、同日付で東京大学と国立天文台で在籍出向契約を結び当該大学へ出向していただきます。

【身分・待遇】

- ・ 給与は年俸制。月額 35 万円を毎月支給。

- ・ 通勤手当を支給（上限 55,000 円／月）
- ・ 健康保険（文部科学省共済組合）、年金（厚生年金）、雇用保険および労災保険に加入
- ・ ボーナス、退職金の支給はありません。
- ・ 敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）

（出向時の勤務条件）

- ・ 勤務時間及び休日については東京大学の諸規則を適用します
- ・ 週 5 日（月～金）裁量労働制勤務（土、日、祝日、年末年始は休日）
- ・ 有給休暇（年次有給休暇、夏季休暇、忌引他）あり

【着任時期】 決定後、なるべく早い時期

【契約期間】

- ・ 2022 年 3 月 31 日まで
- ・ ただし、2013 年 4 月 1 日以降に自然科学研究機構に雇用歴がある場合、2013 年 4 月 1 日以降の通算雇用期間が 10 年を超えないように契約期間が設定されます。
- ・ 採択者が他大学または他機関に異動された場合、一緒にその大学または他機関に異動していただくこととなりますが、異動先で本特任研究員を受け入れることができなかった場合、就業場所を国立天文台（東京都三鷹市）として研究を継続していただくこととなります。

【応募資格】 関連分野で博士の学位を有するか、それと同等の研究能力を有する者。

※国立天文台プロジェクト研究員としての通算雇用期間が 5 年を超える方はご応募いただけません。

【提出書類】

- ・ 以下の提出書類を英文で作成し、全てを PDF に変換して、応募締切までにメール添付で下記アドレス宛にお送りください。

alma-grant-application_atmark_ao.ac.jp（_atmark_を@に置き換えてください）

- ※ PDF 作成にあたっては解像度に注意し、あまり容量が大きくなり過ぎないようにしてください（メール一通につき最大 10MB 程度まで）。
- ※ 電子メールの応募を受領した場合、確認のため受領のメールを返送します。受領のメールが祝休日を除く 2 日以内に返送されない場合、上記アドレス宛にお問合せください。
- ※ メール の 件名（Subject）には、応募する研究課題名を明記してください。

- ・ 提出書類

- (1) カバーレター（研究課題名を明記すること）
- (2) CV
- (3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著論文の場合は応募者の役割分担を記すこと）
- (4) 主要論文3編以内のPDFファイル
- (5) 職務に対する抱負と計画
- (6) 推薦書2通以上（推薦書は、推薦者が応募締切までに提出先に直接送ること）
- (7) 速やかに連絡できる本人連絡先

- ・ 応募締切：2021年2月5日 日本時間 15:00 必着

【採用の決定】

- ・ 国立天文台有期雇用職員等審査委員会での承認が必要となります。

【問合せ先】

- ・ 応募に関する問合せ：
国立天文台 事務部総務課人事係
E-mail: JobRegister-contact-10_atmark_nao.ac.jp（_atmark_を@に置き換えてください。以下同様）
- ・ 研究内容に関わる問合せ：
東京大学大学院理学系研究科 河野孝太郎教授
E-mail: kkohno_atmark_ioa.s.u-tokyo.ac.jp
- ・ その他：
国立天文台 アルマプロジェクト ALMA 共同科学研究事業担当
E-mail: alma-grant-application_atmark_nao.ac.jp

【その他】

- ・ 面接を行う場合があります。面接は直接あるいはインターネット経由で行います。なお、面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。
- ・ 科学研究費等の外部資金獲得は可能ですが、研究課題に即した内容であるかどうかを国立天文台アルマプロジェクトが判断した上で認められることになります。
- ・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、出産・育児・介護等のために休暇・休業を取得した場合には、履歴書にその旨、明記してください。業績を評価する際に配慮します。
国立天文台の男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの詳細は <https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/> を御覧ください。

- 本事業で採用された特任研究員は、以後、国立天文台の特任研究員（プロジェクト研究員）への採用が制限されます。詳細はお問い合わせください。
- 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任をもって破棄します。

以上